

補助金評価シート(平成24年度実績分)

(1) 補助金事業の名称・位置づけ[Plan1]

事務事業評価番号	補助事業名	担当課	担当係名	担当係長名	作成者
45	南関高校学力向上対策助成事業	教育課	学校教育係		寺本一誠
		一次評価年月日	平成 25 年 7 月 19 日 連絡先[内線]		
補助金事業	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分		予算コード	事業名(歳出予算見積書)
		<input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別		
事業実施の	南関町総合振興計画 第四次基本構想・基本計画の施策体系における位置づけ	基本構想		基本計画	主要施策
		共に学びあえるまちづくり		学校教育の充実	確かな学力の向上
位置づけ	関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 第四次行政改革		<input type="checkbox"/> 3ヵ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告 <input type="checkbox"/> その他
		補助金の期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 継続(開始)	年度 ~ (終了予定)	年度
補助金の	補助金の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費補助 <input type="checkbox"/> 団体運営費補助 <input type="checkbox"/> 大会運営費補助 <input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他()			
		<input checked="" type="checkbox"/> 法令 <input type="checkbox"/> 条例規則 <input type="checkbox"/> 要綱等 <input type="checkbox"/> 契約書等			
補助金の	補助金の交付基準	規則・要綱等の名称()			
		補助金の算定方式	<input type="checkbox"/> 予算補助 <input type="checkbox"/> 決算補助 <input type="checkbox"/> 定率補助 <input checked="" type="checkbox"/> 定額補助		
補助金の	補助金の財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国・県補助あり(町 / 10) (県 / 10) (国 / 10)			

(2) 補助金事業の内容(目的と手段を把握します)[Plan2]

①対象(～に対して)……補助金事業の対象(誰・何)

一部事務組合等 公益法人 企業や団体 個人

(交付団体名 : 南関高等学校校友会)

②目的(意図)(～という状態にするために)……事務事業のサービスを提供することの目的

学習意欲を育み学力向上を目指し進学、就職に必要な資格取得、検定合格への取り組みを行う。

③手段(事業内容)(～を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を

1	土曜講座の実施
2	課外授業の実施
3	各種検定講座学習会の実施

(3) 補助金事業の実績[Do1]

活動	活動指標(活動によって行われた事業等)	H23末		H24末			
		計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
成果	成果指標(意図の達成度)	H23末		H24末			
		計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
各種検定合格		129名	43名(延べ)	108名	69名(延べ)	63.90%	計画値(全校生徒数)

交付先の決算状況	H24年度歳入決算額	900,539円	H24年度歳出決算額	900,539円	次年度繰越額	0円
	歳入全体における補助金の割合		65.96%		<input type="checkbox"/> 決算状況を把握していない	

(4) 交付額実績・計画の推移[Do2]

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
事業費(円)	1,172,002	820,144	900,539	
補助率(町負担分)	51	72	66	
町交付額(一般財源)(円)	594,000	594,000	594,000	594,000
財源内訳	国庫支出金			
	特定財源			
	地方債			
	その他			
一般財源	594,000	594,000	594,000	594,000

(5) 補助金の効果の評価[Check]

必要性	町民のニーズ(団体の活動が町民に求められているか)	<input checked="" type="checkbox"/> A 町民のニーズを把握している <input checked="" type="checkbox"/> B 町民のニーズを把握していない	理由	南関高校への学力の向上のための補助である
	社会情勢上必要か	<input checked="" type="checkbox"/> A 社会情勢からみて実施すべき事業である <input type="checkbox"/> B 社会情勢からみて、すでに役割を終えた事業である	理由	学力向上のためにも必要である
目的妥当性	この補助金の事業効果はどうか	<input type="checkbox"/> A 広く町民のためになっている <input checked="" type="checkbox"/> B 特定の者に限定して利益がある	理由	高校への補助であり限定している
	この補助金の支出は、町が公金を投入して行うべき事業か	<input checked="" type="checkbox"/> A 公金を投入して行う事業である <input type="checkbox"/> B 公金を投入する以外の方法について検討の余地がある	理由	高校の学力向上のためにも必要不可欠である
有効性	事業の効果が具体的に把握できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる <input type="checkbox"/> B 具体的な成果を示すことが困難である	理由	各種検定の合格者で把握できる
	補助金を交付することで期待された成果は得られたか	<input checked="" type="checkbox"/> A 期待した以上の成果があった <input checked="" type="checkbox"/> B 期待したとおりの成果があった <input type="checkbox"/> C 期待したほどの成果が得られなかった <input type="checkbox"/> D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	理由	進学、就職のための検定を取得し、実績を残している
効率性	事業計画の実現可能性(目的達成)は高いか	<input checked="" type="checkbox"/> A 計画の実現可能性は高い <input type="checkbox"/> B 計画の実現可能性は低い	理由	年の合格で成果が上がっている
	これまで見直し実績はあるか	<input type="checkbox"/> A 今までに補助金について見直しを行った <input checked="" type="checkbox"/> B 見直しを行ったことがない	理由	
その他	補助金の交付により町にどれだけメリットがあるか			
	国・県等に同種の補助はないか。また、町の補助に同種のものはないか。			

近隣市町の動向	廃止したときの影響

(6) 改革改善[Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入すること。 を一つチェックすること。

ア. 現状のまま イ. 改善して継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

<今後の展開方針>(見直し取組み)

a 利用ニーズの再把握 d 補助事業の見直し
 b 補助金拡大 e 補助金縮小
 c 補助事業の統合等 f その他(隔年対応等)

時期(年度)	28年度
--------	------

課題・問題点(事業の目的を達成するため解決が必要な課題等)	
-------------------------------	--

事業の方向性の具体化

誰が、何を、いつまでに、どうするか(4W1H)等の改革改善案	改善区分
	<input type="checkbox"/> a 住民サービス向上面 <input type="checkbox"/> c 業務プロセス面 <input type="checkbox"/> b 財政面 <input type="checkbox"/> d 人材育成・組織・学習

(7) 所属長 所見(事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価は	26年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
27年度再編による新校が決定しているが、29年3月末まで南関高校に在籍するため、進路保障の観点からサポートしていきたい。	[反映内容] 現状維持

(今後の方向性 を一つチェックしてください。)

ア. 現状のまま イ. 改善して継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

上記a~fを選択

補助金評価シート(平成24年度実績分)

(1) 補助金事業の名称・位置づけ[Plan1]

事務事業評価番号	補助事業名	担当課	担当係名	担当係長名	作成者
46	南関高校の存続を求める連絡協議会補助金	教育課	学校教育係		寺本一誠
		一次評価年月日	平成 25 年 7 月 19 日 連絡先[内線]		
補助金事業	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分		予算コード	事業名(歳出予算見積書)
		<input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別		
事業実施の位置づけ	南関町総合振興計画 第四次基本構想・基本計画の施策体系における位置づけ	基本構想		基本計画	主要施策
	関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 第四次行政改革 <input type="checkbox"/> 3ヵ年実施計画 <input type="checkbox"/> 主要業務報告 <input type="checkbox"/> その他		共に学びあえるまちづくり	
補助金の規模・位置づけ	補助金の期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 継続(開始)	年度	～ (終了予定)	年度
	補助金の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費補助 <input type="checkbox"/> 団体運営費補助 <input type="checkbox"/> 大会運営費補助 <input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他()			
補助金の交付基準	補助金の交付基準	<input checked="" type="checkbox"/> 法令 <input type="checkbox"/> 条例規則 <input type="checkbox"/> 要綱等 <input type="checkbox"/> 契約書等			
	補助金の算定方式	<input checked="" type="checkbox"/> 予算補助 <input type="checkbox"/> 決算補助 <input type="checkbox"/> 定率補助 <input type="checkbox"/> 定額補助			
補助金の財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国・県補助あり(町 / 10) (県 / 10) (国 / 10)				

(2) 補助金事業の内容(目的と手段を把握します)[Plan2]

①対象(～に対して)……補助金事業の対象(誰・何)

一部事務組合等 公益法人 企業や団体 個人

(交付団体名 : 南関高等学校の存続を求める連絡協議会)

②目的(意図)(～という状態にするために)……事務事業のサービスを提供することの目的

県立高等学校再編整備計等基本計画に対し南関高等学校の存続を求める事業を行う

③手段(事業内容)(～を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を

1	県及び県教育委員会、各種団体との連絡調整
2	各小、中学校との意見交換
3	町民及び地域住民運動の展開

(3) 補助金事業の実績[Do1]

活動	活動指標(活動によって行われた事業等)	H23末		H24末			
	県連絡協議会への参加	計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
	要望書提出及び県教育委員会との意見交換会	6回	6回	5回	5回	100%	
成果	成果指標(意図の達成度)	H23末		H24末			
		計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明

交付先の決算状況	H24年度歳入決算額	74,174円	H24年度歳出決算額	74,174円	次年度繰越額	0円
	歳入全体における補助金の割合		100%	<input type="checkbox"/> 決算状況を把握していない		

(4) 交付額実績・計画の推移[Do2]

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
事業費(円)	100,000	80,784	74,174	
補助率(町負担分)	100	100	100	
町交付額(一般財源)(円)	100,000	80,784	74,174	100,000
財源内訳	国庫支出金			
	特定財源			
	地方債			
	その他			
	一般財源	100,000	80,784	74,174

(5) 補助金の効果の評価[Check]

必要性	町民のニーズ(団体の活動が町民に求められているか)	<input checked="" type="checkbox"/> A 町民のニーズを把握している <input checked="" type="checkbox"/> B 町民のニーズを把握していない	理由	対象が限定される
	社会情勢上必要か	<input checked="" type="checkbox"/> A 社会情勢からみて実施すべき事業である <input checked="" type="checkbox"/> B 社会情勢からみて、すでに役割を終えた事業である	理由	高校再編が決定したため
目的妥当性	この補助金の事業効果はどうか	<input checked="" type="checkbox"/> A 広く町民のためになっている <input checked="" type="checkbox"/> B 特定の者に限定して利益がある	理由	対象者が限定しているため
	この補助金の支出は、町が公金を投入して行うべき事業か	<input checked="" type="checkbox"/> A 公金を投入して行う事業である <input checked="" type="checkbox"/> B 公金を投入する以外の方法について検討の余地がある	理由	高校存続のために必要であった
有効性	事業の効果が具体的に把握できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる <input checked="" type="checkbox"/> B 具体的な成果を示すことが困難である	理由	
	補助金を交付することで期待された成果は得られたか	<input checked="" type="checkbox"/> A 期待した以上の成果があった <input checked="" type="checkbox"/> B 期待したとおりの成果があった <input checked="" type="checkbox"/> C 期待したほどの成果が得られなかった <input checked="" type="checkbox"/> D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	理由	高校再編が決定したため
効率性	事業計画の実現可能性(目的達成)は高いか	<input checked="" type="checkbox"/> A 計画の実現可能性は高い <input checked="" type="checkbox"/> B 計画の実現可能性は低い	理由	
	これまで見直し実績はあるか	<input checked="" type="checkbox"/> A 今までに補助金について見直しを行った <input checked="" type="checkbox"/> B 見直しを行ったことがない	理由	
その他	補助金の交付により町にどれだけメリットがあるか	国・県等に同種の補助はないか。また、町の補助に同種のものはないか。		

近隣市町の動向	廃止したときの影響

(6) 改革改善[Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入すること。 を一つチェックすること。

- ア. 現状のまま イ. 改善して継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

<今後の展開方針>(見直し取組み)

- a 利用ニーズの再把握 d 補助事業の見直し
 b 補助金拡大 e 補助金縮小
 c 補助事業の統合等 f その他(隔年対応等)

時期(年度)	年度

課題・問題点(事業の目的を達成するため解決が必要課題等)	立高等学校再編整備等基本計画後期計画が発表され存続は厳しい状況になりこの補助金も見直す必要がある
------------------------------	--

事業の方向性の具体化

誰が、何を、いつまでに、どうするか(4W1H)等の改革改善案	改善区分
	<input type="checkbox"/> a 住民サービス向上面 <input type="checkbox"/> c 業務プロセス面 <input type="checkbox"/> b 財政面 <input type="checkbox"/> d 人材育成・組織・学習

(7) 所属長 所見(事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価は	26年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
再編対策地域は、前中後期の学校すべて参加しており、今後の南関の子どもの進路保障も考え会への参加は必要と考える。	[反映内容]

(今後の方向性 を一つチェックすること。)

- ア. 現状のまま イ. 改善して継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

上記a~fを選択

補助金評価シート(平成24年度実績分)

(1) 補助金事業の名称・位置づけ[Plan1]

事務事業評価番号	補助事業名					担当課	担当係名	担当係長名	作成者
47	南関高校特色ある学校づくり補助金					教育課	学校係係		寺本一誠
一次評価年月日						平成 25 年 7 月 19 日	連絡先[内線]		
補助金事業	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分		予算コード	事業名(歳出予算見積書)				
		<input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別						
事業実施の位置づけ	南関町総合振興計画 第四次基本構想・基本計画の施策体系における位置づけ	基本構想			基本計画		主要施策		
	関連する計画等への位置づけ	共に学びあえるまちづくり			学校教育の充実				
補助金の規模・位置づけ	補助金の期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 継続(開始)	年度	~	(終了予定)	年度			
	補助金の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費補助 <input type="checkbox"/> 団体運営費補助 <input type="checkbox"/> 大会運営費補助 <input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他()							
補助金の交付基準	補助金の交付基準	<input checked="" type="checkbox"/> 法令 <input checked="" type="checkbox"/> 条例規則 <input type="checkbox"/> 要綱等 <input type="checkbox"/> 契約書等	規則・要綱等の名称()						
	補助金の算定方式	<input type="checkbox"/> 予算補助 <input type="checkbox"/> 決算補助 <input type="checkbox"/> 定率補助 <input checked="" type="checkbox"/> 定額補助							
補助金の財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国・県補助あり(町 / 10) (県 / 10) (国 / 10)								

(2) 補助金事業の内容(目的と手段を把握します)[Plan2]

①対象(～に対して)……補助金事業の対象(誰・何)

一部事務組合等 公益法人 企業や団体 個人

(交付団体名 : 熊本県立南関高等学校)

②目的(意図)(～という状態にするために)……事務事業のサービスを提供することの目的

地域の信頼と期待に応え得る特色ある学校づくり充実のため

③手段(事業内容)(～を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を

1	環境美化活動の実施
2	開放講座の実施
3	美術工芸コース卒業制作展の実施

(3) 補助金事業の実績[Do1]

活動	活動指標(活動によって行われた事業等)	H23末		H24末			
		計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
	環境美化活動「南高グリーン作戦」	150名	150名	110名	110名	100%	
	インターンシップ特別授業等推進	41名	41名	32名	32名	100%	

成果	成果指標(意図の達成度)	H23末		H24末			
		計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明

交付先の決算状況	H24年度歳入決算額 534,345円	H24年度歳出決算額 534,345円	次年度繰越額 0円
	歳入全体における補助金の割合 28.07%		<input type="checkbox"/> 決算状況を把握していない

(4) 交付額実績・計画の推移[Do2]

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
事業費(円)	510,989	533,406	534,345	
補助率(町負担分)	29	28	28	
町交付額(一般財源)(円)	150,000	150,000	150,000	150,000
財源内訳	国庫支出金			
	特定財源			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
一般財源	150,000	150,000	150,000	150,000

(5) 補助金の効果の評価[Check]

必要性	町民のニーズ(団体の活動が町民に求められているか)	<input type="checkbox"/> A 町民のニーズを把握している <input checked="" type="checkbox"/> B 町民のニーズを把握していない	理由	高校単独への補助である
	社会情勢上必要か	<input checked="" type="checkbox"/> A 社会情勢からみて実施すべき事業である <input type="checkbox"/> B 社会情勢からみて、すでに役割を終えた事業である	理由	地域との交流のため必要である
目的妥当性	この補助金の事業効果はどうか	<input type="checkbox"/> A 広く町民のためになっている <input checked="" type="checkbox"/> B 特定の者に限定して利益がある	理由	学校単独のため直接住民には利益がない
	この補助金の支出は、町が公金を投入して行うべき事業か	<input type="checkbox"/> A 公金を投入して行う事業である <input type="checkbox"/> B 公金を投入する以外の方法について検討の余地がある	理由	地域の学校としての特色のある学校作りに必要である
有効性	事業の効果が具体的に把握できているか	<input type="checkbox"/> A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる <input type="checkbox"/> B 具体的な成果を示すことが困難である	理由	開放講座を実施し、地域の住民の多くの参加がある
	補助金を交付することで期待された成果は得られたか	<input type="checkbox"/> A 期待した以上の成果があった <input checked="" type="checkbox"/> B 期待したとおりの成果があった <input type="checkbox"/> C 期待したほどの成果が得られなかった <input type="checkbox"/> D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	理由	書く催しに参加し、また、各教室への地域の人たちの参加で交流が出来た
効率性	事業計画の実現可能性(目的達成)は高いか	<input checked="" type="checkbox"/> A 計画の実現可能性は高い <input type="checkbox"/> B 計画の実現可能性は低い	理由	事業計画通り書く行事に参加できた
	これまで見直し実績はあるか	<input type="checkbox"/> A 今までに補助金について見直しを行った <input checked="" type="checkbox"/> B 見直しを行ったことがない	理由	
その他	補助金の交付により町にどれだけメリットがあるか	国・県等に同種の補助はないか。また、町の補助に同種のものはないか。		

近隣市町の動向	廃止したときの影響

(6) 改革改善[Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入すること。 を一つチェックすること。

- ア. 現状のまま イ. 改善して継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

<今後の展開方針>(見直し取組み)

- a 利用ニーズの再把握 d 補助事業の見直し
 b 補助金拡大 e 補助金縮小
 c 補助事業の統合等 f その他(隔年対応等)

時期(年度)	28年度
--------	------

課題・問題点(事業の目的を達成するため解決が必要な課題等)	
-------------------------------	--

事業の方向性の具体化

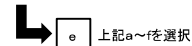
誰が、何を、いつまでに、どうするか(4W1H)等の改革改善案	改善区分
	<input type="checkbox"/> a 住民サービス向上面 <input type="checkbox"/> c 業務プロセス面 <input type="checkbox"/> b 財政面 <input type="checkbox"/> d 人材育成・組織・学習

(7) 所属長 所見(事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価は	26年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
南関高校生が特色あるコース等を学んでいる。生徒たちの志をサポートしていきたい。	[反映内容] 改善して継続

(今後の方向性 を一つチェックすること。)

- ア. 現状のまま イ. 改善して継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止



補助金評価シート(平成24年度実績分)

(1)補助金事業の名称・位置づけ[Plan1]

事務事業評価番号	補助事業名		担当課	担当係名	担当係長名	作成者
48	総合的な学習事業補助金		教育課	学校教育係		寺本一誠
			一次評価年月日	平成 25 年 7 月 19 日 連絡先[内線]		
補助金事業	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分		予算コード	事業名(歳出予算見積書)	
		<input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別			
事業実施の	南関町総合振興計画 第四次基本構想・基本計画の施策体系における位置づけ	基本構想		基本計画	主要施策	
		共に学びあえるまちづくり		学校教育の充実	確かな学力の向上	
位置づけ	関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 第四次行政改革		<input type="checkbox"/> 3ヵ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告	<input type="checkbox"/> その他
		補助金の期間		<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 継続 (開始) 年度 ~ (終了予定) 年度		
補助金の	補助金の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費補助		<input type="checkbox"/> 団体運営費補助	<input type="checkbox"/> 大会運営費補助	<input type="checkbox"/> 利子補給
		<input checked="" type="checkbox"/> 法令		<input type="checkbox"/> 条規規則	<input type="checkbox"/> 要綱等	<input type="checkbox"/> 契約書等
補助金の	補助金の交付基準	規則・要綱等の名称()				
		補助金の算定方式		<input checked="" type="checkbox"/> 予算補助	<input type="checkbox"/> 決算補助	<input type="checkbox"/> 定率補助
補助金の財源内訳		<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助		<input type="checkbox"/> 国・県補助あり(町 / 10) (県 / 10) (国 / 10)		

(2)補助金事業の内容(目的と手段を把握します)[Plan2]

①対象(～に対して)……補助金事業の対象(誰・何)

一部事務組合等 公益法人 企業や団体 個人

(交付団体名 : 南関第一小学校)

②目的(意図)(～という状態にするために)……事務事業のサービスを提供することの目的

地域の自然環境の中で、また、福祉施設などを訪問し様々な体験活動をし児童の能力を育てる、

③手段(事業内容)(～を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を

1	7月に「七夕集会」を行い、2月には大津山公園でお別れ集会を実施
2	荒尾支援学校を訪問し、グループを作って一緒に道具で遊び交流を深めた
3	田植え、稲刈り、脱穀精米などの農業体験学習を行い、また、水保病センター訪問等を通して環境学習を深めた

(3)補助金事業の実績[Do1]

活動	活動指標(活動によって行われた事業等)	H23末		H24末			
	米作り体験、水保病の環境学習	計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
		33名	33名	32名	32名	100%	
成果	地域学習としてお茶屋跡、大蛇山の歴史の学習	計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
		32名	32名	32名	32名	100%	

交付先の決算状況	H24年度歳入決算額	250,000円	H24年度歳出決算額	250,000円	次年度繰越額	0円
	歳入全体における補助金の割合		100.00%		<input type="checkbox"/> 決算状況を把握していない	

(4)交付額実績・計画の推移[Do2]

		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
事業費(円)		250,000	250,000	250,000	
補助率(町負担分)		100	100	100	
町交付額(一般財源)(円)		250,000	250,000	250,000	250,000
財源内訳	国庫支出金				
	特定財源				
	地方債				
	その他				
一般財源		250,000	250,000	250,000	250,000

(5)補助金の効果の評価[Check]

必要性	町民のニーズ(団体の活動が町民に求められているか)	<input type="checkbox"/> A 町民のニーズを把握している	理由	学校独自の補助のため
	社会情勢上必要か	<input checked="" type="checkbox"/> B 町民のニーズを把握していない	理由	子供の生きる力の育成のため
目的妥当性	この補助金の事業効果はどうか	<input checked="" type="checkbox"/> A 社会情勢からみて実施すべき事業である	理由	教科には関係なく必要である
	この補助金の支出は、町が公金を投入して行うべき事業か	<input checked="" type="checkbox"/> B 社会情勢からみて、すでに役割を終えた事業である	理由	学校独自の補助のため
有効性	事業の効果が具体的に把握できているか	<input type="checkbox"/> A 広く町民のためになっている	理由	児童の生きる力を育む
	補助金を交付することで期待された成果は得られたか	<input checked="" type="checkbox"/> B 特定の者に限定して利益がある	理由	ためにも補助が必要である
効率性	事業計画の実現可能性(目的達成)は高いか	<input type="checkbox"/> A 公金を投入して行う事業である	理由	児童の生きる力を育む
	これまで見直し実績はあるか	<input checked="" type="checkbox"/> B 公金を投入する以外の方法について検討の余地がある	理由	ためにも補助が必要である
その他	補助金の交付により町にどれだけメリットがあるか	<input type="checkbox"/> A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる	理由	把握は難しい
	国・県等に同種の補助はないか。また、町の補助に同種のものはないか。	<input checked="" type="checkbox"/> B 具体的な成果を示すことが困難である	理由	把握は難しい

近隣市町の動向	廃止したときの影響
長洲町、玉東町は補助金はなく学校予算で計上 和木町は45,000+児童数×600円	

(6)改革改善[Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入すること。□ を一つチェックすること。)

- ア.現状のまま イ.改善して継続する ウ.終期設定 エ.廃止 オ.休止

<今後の展開方針>(見直し取組み)

- a 利用ニーズの再把握 d 補助事業の見直し
- b 補助金拡大 e 補助金縮小
- c 補助事業の統合等 f その他(隔年対応等)

時期(年度)	
--------	--

課題・問題点 (事業の目的を達成するため解決が必要な課題等)	
-----------------------------------	--

事業の方向性の具体化

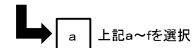
誰が、何を、いつまでに、どうするか(4W1H)等の改革改善案	改善区分
	<input type="checkbox"/> a 住民サービス向上面 <input type="checkbox"/> c 業務プロセス面
	<input type="checkbox"/> b 財政面 <input type="checkbox"/> d 人材育成・組織・学習

(7)所屬長 所見(事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価は	26年度予算見積書への反映	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
児童に様々な体験をさせることで「生きる力」を育む礎となり重要と考える。	〔反映内容〕	

(今後の方向性 □ を一つチェックしてすること。)

- ア.現状のまま イ.改善して継続する ウ.終期設定 エ.廃止 オ.休止



補助金評価シート(平成24年度実績分)

(1) 補助金事業の名称・位置づけ [Plan1]

事務事業評価番号	補助事業名	担当課	担当係名	担当係長名	作成者
49	総合的な学習事業費補助金	教育課	学校教育係		寺本一誠
		一次評価年月日	平成 25 年 7 月 19 日 連絡先[内線]		
補助金事業	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分		予算コード	事業名(歳出予算見積書)
		<input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別		
事業実施の	南関町総合振興計画 第四次基本構想・基本計画の施策体系における位置づけ	基本構想		基本計画	主要施策
		共に学びあえるまちづくり		学校教育の充実	確かな学力の向上
位置づけ	関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 第四次行政改革		<input type="checkbox"/> 3ヵ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告 <input type="checkbox"/> その他
		補助金の期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 継続 (開始) 年度 ~ (終了予定) 年度		
補助金の	補助金の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費補助 <input type="checkbox"/> 団体運営費補助 <input type="checkbox"/> 大会運営費補助 <input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他			
		<input checked="" type="checkbox"/> 法令 <input type="checkbox"/> 条例規則 <input type="checkbox"/> 要綱等 <input type="checkbox"/> 契約書等			
補助金の	補助金の交付基準	規則・要綱等の名称()			
		補助金の算定方式		<input checked="" type="checkbox"/> 予算補助 <input type="checkbox"/> 決算補助 <input type="checkbox"/> 定率補助 <input checked="" type="checkbox"/> 定額補助	
補助金の財源内訳		<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国・県補助あり(町 / 10) (県 / 10) (国 / 10)			

(2) 補助金事業の内容(目的と手段を把握します) [Plan2]

①対象(～に対して)……補助金事業の対象(誰・何)

一部事務組合等 公益法人 企業や団体 個人

(交付団体名 : 南関第二小学校)

②目的(意図)(～という状態にするために)……事務事業のサービスを提供することの目的

自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、より良く問題を解決する資質や能力を育てる

③手段(事業内容)(～を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を

1	学級園に季節の草花を育て、花いっぱい運動を推進した
2	学校田での稲作体験や野菜作りを通して収穫の喜びを味わう事が出来た
3	高齢者との交流を行う上で思いやりの態度で接することが出来た

(3) 補助金事業の実績 [Do1]

活動	活動指標(活動によって行われた事業等)	H23末		H24末			
		計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
	学級園での稲作体験	19名	19名	19名	19名	100%	
	パソコンでの情報収集報告	106名	106名	98名	98名	100%	

成果	成果指標(意図の達成度)	H23末		H24末			
		計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明

交付先の決算状況	H24年度歳入決算額 200,000円	H24年度歳出決算額 200,000円	次年度繰越額 0円
	歳入全体における補助金の割合 100.00%		<input type="checkbox"/> 決算状況を把握していない

(4) 交付額実績・計画の推移 [Do2]

		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
事業費(円)		200,000	200,000	200,000	
補助率(町負担分)		100	100	100	
町交付額(一般財源)(円)		200,000	200,000	200,000	200,000
財源内訳	国庫支出金				
	特定財源				
	地方債				
	その他				
一般財源		200,000	200,000	200,000	200,000

(5) 補助金の効果の評価 [Check]

必要性	町民のニーズ(団体の活動が町民に求められているか)	<input type="checkbox"/> A 町民のニーズを把握している <input checked="" type="checkbox"/> B 町民のニーズを把握していない	理由	学校独自の補助のため
	社会情勢上必要か	<input checked="" type="checkbox"/> A 社会情勢からみて実施すべき事業である <input type="checkbox"/> B 社会情勢からみて、すでに役割を終えた事業である	理由	子供の生きる力の育成のため 教科とは関係なく必要である
目的妥当性	この補助金の事業効果はどうか	<input type="checkbox"/> A 広く町民のためになっている <input checked="" type="checkbox"/> B 特定の者に限定して利益がある	理由	学校独自の補助のため 直接住民には利益がない
	この補助金の支出は、町が公金を投入して行うべき事業か	<input checked="" type="checkbox"/> A 公金を投入して行う事業である <input type="checkbox"/> B 公金を投入する以外の方法について検討の余地がある	理由	児童の生きる力を育む ためにも補助が必要である
有効性	事業の効果が具体的に把握できているか	<input type="checkbox"/> A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる <input checked="" type="checkbox"/> B 具体的な成果を示すことが困難である	理由	把握は難しい
	補助金を交付することで期待された成果は得られたか	<input type="checkbox"/> A 期待した以上の成果があった <input checked="" type="checkbox"/> B 期待したとおりの成果があった <input type="checkbox"/> C 期待したほどの成果が得られなかった <input type="checkbox"/> D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	理由	児童が課題を見つけ取り組み 主体的な思考力、問題解決能力を身に付けた
効率性	事業計画の実現可能性(目的達成)は高いか	<input checked="" type="checkbox"/> A 計画の実現可能性は高い <input type="checkbox"/> B 計画の実現可能性は低い	理由	
	これまで見直し実績はあるか	<input type="checkbox"/> A 今までに補助金について見直しを行った <input checked="" type="checkbox"/> B 見直しを行ったことがない	理由	
その他	補助金の交付により町にどれだけメリットがあるか			
	国・県等に同種の補助はないか。また、町の補助に同種のものはないか。			

近隣市町の動向	廃止したときの影響
長洲町、玉東町は補助金はなく学校予算で計上 和木町は45,000+児童数×600円	

(6) 改革改善 [Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入すること。 を一つチェックすること。

- ア. 現状のまま イ. 改善して継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

<今後の展開方針>(見直し取組み)

- a 利用ニーズの再把握 d 補助事業の見直し
 b 補助金拡大 e 補助金縮小
 c 補助事業の統合等 f その他(隔年対応等)

時期(年度)	
--------	--

課題・問題点 (事業の目的を達成するため解決が必要な課題等)	
-----------------------------------	--

事業の方向性の具体化

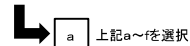
誰が、何を、いつまでに、どうするか(4W1H)等の改革改善案	改善区分
	<input type="checkbox"/> a 住民サービス向上面 <input type="checkbox"/> c 業務プロセス面 <input type="checkbox"/> b 財政面 <input type="checkbox"/> d 人材育成・組織・学習

(7) 所屬長 所見 (事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価は	26年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
児童に様々な体験をさせることで「生きる力」を育む礎となり重要と考える。	[反映内容] 改善して継続

(今後の方向性 を一つチェックしてすること。)

- ア. 現状のまま イ. 改善して継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止



補助金評価シート(平成24年度実績分)

(1)補助金事業の名称・位置づけ[Plan1]

事務事業評価番号	補助事業名	担当課	担当係名	担当係長名	作成者
50	総合的な学習事業費補助金	教育課	学校教育係		寺本一誠
		一次評価年月日	平成 25 年 7 月 19 日 連絡先[内線]		
補助金事業	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分		予算コード	事業名(歳出予算見積書)
		<input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別		
事業実施の位置づけ	南関町総合振興計画 第四次基本構想・基本計画の施策体系における位置づけ	基本構想		基本計画	主要施策
		共に学びあえるまちづくり		学校教育の充実	確かな学力の向上
関連する計画等への位置づけ	関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 第四次行政改革		<input type="checkbox"/> 3ヵ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告 <input type="checkbox"/> その他
		補助金の期間		<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 継続 (開始) 年度 ~ (終了予定) 年度	
補助金の性質	補助金の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費補助 <input type="checkbox"/> 団体運営費補助 <input type="checkbox"/> 大会運営費補助 <input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他			
		<input type="checkbox"/> 法令 <input type="checkbox"/> 条規規則 <input type="checkbox"/> 要綱等 <input type="checkbox"/> 契約書等		規則・要綱等の名称()	
補助金の交付基準	補助金の交付基準	<input checked="" type="checkbox"/> 予算補助 <input type="checkbox"/> 決算補助 <input type="checkbox"/> 定率補助 <input checked="" type="checkbox"/> 定額補助			
		補助金の財源内訳		<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国・県補助あり(町 / 10) (県 / 10) (国 / 10)	

(2)補助金事業の内容(目的と手段を把握します)[Plan2]

①対象(～に対して)……補助金事業の対象(誰・何)

一部事務組合等 公益法人 企業や団体 個人

(交付団体名 : 南関第三小学校)

②目的(意図)(～という状態にするために)……事務事業のサービスを提供することの目的

地域人材との交流を通した様々な体験活動、環境や平和についての調査や体験活動を行う。

③手段(事業内容)(～を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を

1	地域の環境や教育素材を活用するとともに地域人材との交流を通して様々な体験活動を行った
2	
3	

(3)補助金事業の実績[Do1]

活動	活動指標(活動によって行われた事業等)	H23末		H24末			
		計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
	南関米づくり	23名	23名	25名	25名	100%	
	地域体験学習	27名	27名	21名	21名	100%	
成果	成果指標(意図の達成度)	H23末		H24末			
		計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明

交付先の決算状況	H24年度歳入決算額 200,000円	H24年度歳出決算額 200,000円	次年度繰越額 0円
	歳入全体における補助金の割合 100.00%		<input type="checkbox"/> 決算状況を把握していない

(4)交付額実績・計画の推移[Do2]

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
事業費(円)	200,000	200,000	200,000	
補助率(町負担分)	100	100	100	
町交付額(一般財源)(円)	200,000	200,000	200,000	200,000
財源内訳	国庫支出金			
	特定財源			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
一般財源	200,000	200,000	200,000	200,000

(5)補助金の効果の評価[Check]

必要性	町民のニーズ(団体の活動が町民に求められているか)	<input type="checkbox"/> A 町民のニーズを把握している <input checked="" type="checkbox"/> B 町民のニーズを把握していない	理由	学校独自の補助のため
	社会情勢上必要か	<input checked="" type="checkbox"/> A 社会情勢からみて実施すべき事業である <input type="checkbox"/> B 社会情勢からみて、すでに役割を終えた事業である	理由	子供の生きる力の育成のため 教科とは関係なく必要である
目的妥当性	この補助金の事業効果はどうか	<input type="checkbox"/> A 広く町民のためになっている <input checked="" type="checkbox"/> B 特定の者に限定して利益がある	理由	学校独自の補助のため 直接住民には利益がない
	この補助金の支出は、町が公金を投入して行うべき事業か	<input checked="" type="checkbox"/> A 公金を投入して行う事業である <input type="checkbox"/> B 公金を投入する以外の方法について検討の余地がある	理由	児童の生きる力を育む ためにも補助が必要である
有効性	事業の効果が具体的に把握できているか	<input type="checkbox"/> A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる <input checked="" type="checkbox"/> B 具体的な成果を示すことが困難である	理由	把握は難しい
	補助金を交付することで期待された成果は得られたか	<input type="checkbox"/> A 期待した以上の成果があった <input checked="" type="checkbox"/> B 期待したとおりの成果があった <input type="checkbox"/> C 期待したほどの成果が得られなかった <input type="checkbox"/> D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	理由	児童が課題を見つけ取り組み 主体的な思考力、問題解決能力を身に付けた
効率性	事業計画の実現可能性(目的達成)は高いか	<input checked="" type="checkbox"/> A 計画の実現可能性は高い <input type="checkbox"/> B 計画の実現可能性は低い	理由	
	これまで見直し実績はあるか	<input type="checkbox"/> A 今までに補助金について見直しを行った <input checked="" type="checkbox"/> B 見直しを行ったことがない	理由	
その他	補助金の交付により町にどれだけメリットがあるか			
	国・県等に同種の補助はないか。また、町の補助に同種のものはないか。			

近隣市町の動向	廃止したときの影響
長洲町、玉東町は補助金はなく学校予算で計上 和木町は45,000+児童数×600円	

(6)改革改善[Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入すること。□ を一つチェックすること。)

ア.現状のまま イ.改善して継続する ウ.終期設定 エ.廃止 オ.休止

<今後の展開方針>(見直し取組み)

a 利用ニーズの再把握 d 補助事業の見直し
 b 補助金拡大 e 補助金縮小
 c 補助事業の統合等 f その他(隔年対応等)

時期(年度)	
--------	--

課題・問題点 (事業の目的を達成するため解決が必要な課題等)	
-----------------------------------	--

事業の方向性の具体化

誰が、何を、いつまでに、どうするか(4W1H)等の改革改善案	改善区分
	<input type="checkbox"/> a 住民サービス向上面 <input type="checkbox"/> c 業務プロセス面 <input type="checkbox"/> b 財政面 <input type="checkbox"/> d 人材育成・組織・学習

(7)所属長 所見(事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価は	26年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
児童へ様々な体験をさせることで「生きる力」を育む礎となり重要である。	[反映内容] 改善して継続

(今後の方向性 □ を一つチェックしてすること。)

ア.現状のまま イ.改善して継続する ウ.終期設定 エ.廃止 オ.休止

→ a 上記a~fを選択

補助金評価シート(平成24年度実績分)

(1)補助金事業の名称・位置づけ[Plan1]

事務事業評価番号	補助事業名		担当課	担当係名	担当係長名	作成者
51	総合的な学習事業費補助金		教育課	学校教育係		寺本一誠
一次評価年月日			平成 25 年 7 月 19 日	連絡先[内線]		
補助金事業	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分		予算コード	事業名(歳出予算見積書)	
		<input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別			
事業実施の位置づけ	南関町総合振興計画 第四次基本構想・基本計画の施策体系における位置づけ		基本構想		主要施策	
	関連する計画等への位置づけ		共に学びあえるまちづくり		学校教育の充実 確かな学力の向上	
補助金の期間	補助金の期間		<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 継続 (開始) 年度 ~ (終了予定) 年度			
	補助金の性質		<input checked="" type="checkbox"/> 事業費補助 <input type="checkbox"/> 団体運営費補助 <input type="checkbox"/> 大会運営費補助 <input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他			
補助金の交付基準	補助金の交付基準		<input checked="" type="checkbox"/> 法令 <input type="checkbox"/> 条例規則 <input type="checkbox"/> 要綱等 <input type="checkbox"/> 契約書等			
	補助金の算定方式		<input checked="" type="checkbox"/> 予算補助 <input type="checkbox"/> 決算補助 <input type="checkbox"/> 定率補助 <input checked="" type="checkbox"/> 定額補助			
補助金の財源内訳	補助金の財源内訳		<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国・県補助あり(町 / 10) (県 / 10) (国 / 10)			

(2)補助金事業の内容(目的と手段を把握します)[Plan2]

①対象(～に対して)……補助金事業の対象(誰・何)

一部事務組合等 公益法人 企業や団体 個人

(交付団体名 : 南関町第四小学校)

②目的(意図)(～という状態にするために)……事務事業のサービスを提供することの目的

豊かな心と確かな学力を身につけ、心身ともにたくましく生きる子どもの育成

③手段(事業内容)(～を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を

1	わらぞりづくり
2	地元仕事場探検
3	米作り体験

(3)補助金事業の実績[Do1]

活動	活動指標(活動によって行われた事業等)	H23末		H24末			
		計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
	仕事場探検	13名	13名	12名	12名	100%	
	米作り体験	20名	20名	16名	16名	100%	
成果	成果指標(意図の達成度)	H23末		H24末			
		計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明

交付先の決算状況	H24年度歳入決算額 200,000円	H24年度歳出決算額 200,000円	次年度繰越額 0円
	歳入全体における補助金の割合 100.00%		<input type="checkbox"/> 決算状況を把握していない

(4)交付額実績・計画の推移[Do2]

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
事業費(円)	200,000	200,000	200,000	
補助率(町負担分)	100	100	100	
町交付額(一般財源)(円)	200,000	200,000	200,000	200,000
財源内訳	国庫支出金			
	特定財源			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
一般財源	200,000	200,000	200,000	200,000

(5)補助金の効果の評価[Check]

必要性	町民のニーズ(団体の活動が町民に求められているか)	<input checked="" type="checkbox"/> A 町民のニーズを把握している <input checked="" type="checkbox"/> B 町民のニーズを把握していない	理由	学校独自の補助のため
	社会情勢上必要か	<input checked="" type="checkbox"/> A 社会情勢からみて実施すべき事業である <input checked="" type="checkbox"/> B 社会情勢からみて、すでに役割を終えた事業である	理由	子供の生きる力の育成のため 教科には関係なく必要である
目的妥当性	この補助金の事業効果はどうか	<input checked="" type="checkbox"/> A 広く町民のためになっている <input checked="" type="checkbox"/> B 特定の者に限定して利益がある	理由	学校独自の補助のため 直接住民には利益がない
	この補助金の支出は、町が公金を投入して行うべき事業か	<input checked="" type="checkbox"/> A 公金を投入して行う事業である <input checked="" type="checkbox"/> B 公金を投入する以外の方法について検討の余地がある	理由	児童の生きる力を育む ためにも補助が必要である
有効性	事業の効果が具体的に把握できているか	<input type="checkbox"/> A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる <input checked="" type="checkbox"/> B 具体的な成果を示すことが困難である	理由	把握は難しい
	補助金を交付することで期待された成果は得られたか	<input checked="" type="checkbox"/> A 期待した以上の成果があった <input checked="" type="checkbox"/> B 期待したとおりの成果があった <input checked="" type="checkbox"/> C 期待したほどの成果が得られなかった <input checked="" type="checkbox"/> D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	理由	児童が課題を見つけ取り組み 主体的な思考力、問題解決能力を身に付けた
効率性	事業計画の実現可能性(目的達成)は高いか	<input checked="" type="checkbox"/> A 計画の実現可能性は高い <input checked="" type="checkbox"/> B 計画の実現可能性は低い	理由	
	これまで見直し実績はあるか	<input checked="" type="checkbox"/> A 今までに補助金について見直しを行った <input checked="" type="checkbox"/> B 見直しを行ったことがない	理由	
その他	補助金の交付により町にどれだけメリットがあるか			
	国・県等に同種の補助はないか。また、町の補助に同種のものはないか。			

近隣市町の動向	廃止したときの影響
長洲町、玉東町は補助金はなく学校予算で計上 和木町は45,000+児童数×600円	

(6)改革改善[Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入すること。□を一つチェックすること。)

ア.現状のまま イ.改善して継続する ウ.終期設定 エ.廃止 オ.休止

わらぞりづくり

a 利用ニーズの再把握 d 補助事業の見直し
 b 補助金拡大 e 補助金縮小
 c 補助事業の統合等 f その他(隔年対応等)

時期(年度)

課題・問題点 (事業の目的を達成するため解決が必要な課題等)	
-----------------------------------	--

事業の方向性の具体化

誰が、何を、いつまでに、どうするか(4W1H)等の改革改善案	改善区分
	<input type="checkbox"/> a 住民サービス向上面 <input type="checkbox"/> c 業務プロセス面 <input type="checkbox"/> b 財政面 <input type="checkbox"/> d 人材育成・組織・学習

(7)所屬長 所見(事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価は	26年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
児童へ様々な体験をさせることで「生きる力」を育む礎となり重要と考える。	[反映内容] 改善して継続

(今後の方向性 □を一つチェックしてすること。)

ア.現状のまま イ.改善して継続する ウ.終期設定 エ.廃止 オ.休止

→ a 上記a~fを選択

補助金評価シート(平成24年度実績分)

(1) 補助金事業の名称・位置づけ [Plan1]

事務事業評価番号	補助事業名	担当課	担当係名	担当係長名	作成者
52	総合的な学習事業費補助金	教育課	学校教育係	嶋永健一	寺本一誠
		一次評価年月日	平成 25 年 7 月 19 日 連絡先[内線]		
補助金事業	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分	予算コード	事業名(歳出予算見積書)	
		<input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別			
事業実施の位置づけ	南関町総合振興計画 第四次基本構想・基本計画の施策体系における位置づけ	基本構想	基本計画	主要施策	
		共に学びあえるまちづくり	学校教育の充実	確かな学力の向上	
関連する計画等への位置づけ	関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 第四次行政改革	<input type="checkbox"/> 3ヵ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告	<input type="checkbox"/> その他
補助金の期間	補助金の期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度	<input type="checkbox"/> 継続 (開始) 年度 ~ (終了予定) 年度		
補助金の性質	補助金の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費補助	<input type="checkbox"/> 団体運営費補助	<input type="checkbox"/> 大会運営費補助	<input type="checkbox"/> 利子補給
		<input type="checkbox"/> 法令	<input type="checkbox"/> 条例規則	<input type="checkbox"/> 要綱等	<input type="checkbox"/> 契約書等
補助金の交付基準	補助金の交付基準	規則・要綱等の名称()			
補助金の算定方式	補助金の算定方式	<input checked="" type="checkbox"/> 予算補助	<input type="checkbox"/> 決算補助	<input type="checkbox"/> 定率補助	<input checked="" type="checkbox"/> 定額補助
補助金の財源内訳	補助金の財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助	<input type="checkbox"/> 国・県補助あり(町 / 10) (県 / 10) (国 / 10)		

(2) 補助金事業の内容(目的と手段を把握します) [Plan2]

①対象(～に対して)……補助金事業の対象(誰・何)

一部事務組合等 公益法人 企業や団体 個人

(交付団体名 : 南関中学校)

②目的(意図)(～という状態にするために)……事務事業のサービスを提供することの目的

自ら課題を見つけ、学び、考え、主体的に判断することにより問題解決を図り、自己の生き方を真剣に考える生徒を育成する。

③手段(事業内容)(～を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を

1	職業調べ、職場体験、進路学習
2	心肺蘇生法、平和学習、福祉体験
3	地域ボランティア、集団宿泊事前学習、薬物乱用防止教室

(3) 補助金事業の実績 [Do1]

活動	活動指標(活動によって行われた事業等)	H23末		H24末			
	ボランティア(花植え)	計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
		276名	276名	256名	256名	100%	
	職場体験	276名	276名	256名	256名	100%	

成果	成果指標(意図の達成度)	H23末		H24末			
		計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明

交付先の決算状況	H24年度歳入決算額 250,012円	H24年度歳出決算額 250,012円	次年度繰越額 0円
	歳入全体における補助金の割合 100.00%		<input type="checkbox"/> 決算状況を把握していない

(4) 交付額実績・計画の推移 [Do2]

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
事業費(円)	250,019	250,018	250,012	
補助率(町負担分)	100	100	100	
町交付額(一般財源)(円)	250,000	250,000	250,000	250,000
財源内訳	国庫支出金			
	特定財源			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
一般財源	250,000	250,000	250,000	250,000

(5) 補助金の効果の評価 [Check]

必要性	町民のニーズ(団体の活動が町民に求められているか)	<input type="checkbox"/> A 町民のニーズを把握している	理由	学校独自の補助のため
	社会情勢上必要か	<input checked="" type="checkbox"/> B 町民のニーズを把握していない	理由	社会学習のためにも欠かせない
目的妥当性	この補助金の事業効果はどうか	<input checked="" type="checkbox"/> A 社会情勢からみて実施すべき事業である	理由	学校単独のため直接住民には利益がない
	この補助金の支出は、町が公金を投入して行うべき事業か	<input type="checkbox"/> B 社会情勢からみて、すでに役割を終えた事業である	理由	子供たちの社会学習のためにも補助金を使うべきである
有効性	事業の効果が具体的に把握できているか	<input type="checkbox"/> A 広く町民のためになっている	理由	具体的な成果を数値等で明確に示すことができる
	補助金を交付することで期待された成果は得られたか	<input checked="" type="checkbox"/> B 具体的な成果を示すことが困難である	理由	把握は難しい
効率性	事業計画の実現可能性(目的達成)は高いか	<input type="checkbox"/> A 期待した以上の成果があった	理由	ボランティア活動、職場体験、平和学習等実施でき効果が得られた
	これまで見直し実績はあるか	<input checked="" type="checkbox"/> B 期待したとおりの成果があった	理由	成果が少なく今後も向上する見込みがない
その他	補助金の交付により町にどれだけメリットがあるか	<input type="checkbox"/> C 期待したほどの成果が得られなかった	理由	
	国・県等に同種の補助はないか。また、町の補助に同種のものはないか。	<input checked="" type="checkbox"/> D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	理由	

近隣市町の動向	廃止したときの影響
長洲町、玉東町は補助金はなく学校予算で計上 和木町は135,000円	

(6) 改革改善 [Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入すること。 を一つチェックすること。

ア. 現状のまま イ. 改善して継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

<今後の展開方針>(見直し取組み)

a 利用ニーズの再把握 d 補助事業の見直し
 b 補助金拡大 e 補助金縮小
 c 補助事業の統合等 f その他(隔年対応等)

時期(年度)	
--------	--

課題・問題点 (事業の目的を達成するため解決が必要な課題等)	
-----------------------------------	--

事業の方向性の具体化

誰が、何を、いつまでに、どうするか(4W1H)等の改革改善案	改善区分
	<input type="checkbox"/> a 住民サービス向上面 <input type="checkbox"/> c 業務プロセス面 <input type="checkbox"/> b 財政面 <input type="checkbox"/> d 人材育成・組織・学習

(7) 所屬長 所見 (事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価は	26年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
生徒へ様々な体験をさせることで「生きる力」を育む礎となり重要と考える。	[反映内容] 改善して継続

(今後の方向性 を一つチェックしてすること。)

ア. 現状のまま イ. 改善して継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

➡ a 上記a~fを選択

補助金評価シート(平成24年度実績分)

(1) 補助金事業の名称・位置づけ[Plan1]

事務事業評価番号	補助事業名	担当課	担当係名	担当係長名	作成者
53	南関町婦人会連合会	教育課	生涯学習係	西田 恵介	仁田原 理
		一次評価年月日	平成 25 年 7 月 19 日	連絡先[内線]	293
補助金事業	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分	予算コード	事業名(歳出予算見積書)	
		<input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別		南関町婦人会連合会補助金	
事業実施の規模・位置づけ	南関町総合振興計画 第四次基本構想・基本計画の施策体系における位置づけ	基本構想	基本計画	主要施策	
		共に学びあえるまちづくり	地域の宝	生涯学習機会の充実	
	関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 第四次行政改革	<input type="checkbox"/> 3ヵ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告	<input type="checkbox"/> その他
	補助金の期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 継続(開始)	年度	~	(終了予定) 年度
	補助金の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費補助	<input type="checkbox"/> 団体運営費補助	<input type="checkbox"/> 大会運営費補助	<input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他
	補助金の交付基準	<input checked="" type="checkbox"/> 法令 <input type="checkbox"/> 条規規則 <input type="checkbox"/> 要綱等 <input type="checkbox"/> 契約書等			
	補助金の算定方式	<input checked="" type="checkbox"/> 予算補助	<input type="checkbox"/> 決算補助	<input type="checkbox"/> 定率補助	<input checked="" type="checkbox"/> 定額補助
	補助金の財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国・県補助あり(町 / 10) (県 / 10) (国 / 10)			

(2) 補助金事業の内容(目的と手段を把握します)[Plan2]

①対象(～に対して)……補助金事業の対象(誰・何)

一部事務組合等 公益法人 企業や団体 個人

(交付団体名 : 南関町地域婦人会)

②目的(意図)(～という状態にするために)……事務事業のサービスを提供することの目的

教養を高め、明るく、豊かな地域づくりを目指し、青少年の健全育成・環境問題・少子高齢化など、地域の根差した活動を展開し、地域の発展に寄与

③手段(事業内容)(～を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を

1	町のいろいろなイベントに参加
2	献血キャンペーン参加
3	各学校での交通安全教室への参加

(3) 補助金事業の実績[Do1]

活動	活動指標(活動によって行われた事業等)	H23末		H24末			
		計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
	献血キャンペーン	2	2	2	2	100	計画通り
	交通安全キャンペーン	1	1	1	1	100	計画通り

成果	成果指標(意図の達成度)	H23末		H24末			
		計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明

交付先の決算状況	H24年度歳入決算額	954,793 円	H24年度歳出決算額	931,401 円	次年度繰越額	23,392 円
	歳入全体における補助金の割合		30 %	<input type="checkbox"/> 決算状況を把握していない		

(4) 交付額実績・計画の推移[Do2]

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
事業費(円)	1,557,409	1,462,283	931,401	
補助率(町負担分)	18	19	30	
町交付額(一般財源)(円)	288,000	288,000	288,000	318,000
財源内訳	国庫支出金			
	特定財源			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
一般財源	288,000	288,000	288,000	318,000

(5) 補助金の効果の評価[Check]

必要性	町民のニーズ(団体の活動が町民に求められているか)	<input checked="" type="checkbox"/> A 町民のニーズを把握している <input type="checkbox"/> B 町民のニーズを把握していない	理由	町のイベントや学校等の行事への協力をしているため。
	社会情勢上必要か	<input checked="" type="checkbox"/> A 社会情勢からみて実施すべき事業である <input type="checkbox"/> B 社会情勢からみて、すでに役割を終えた事業である	理由	各地域の婦人会の力が町全体の力となっている。
目的妥当性	この補助金の事業効果はどうか	<input checked="" type="checkbox"/> A 広く町民のためになっている <input type="checkbox"/> B 特定の者に限定して利益がある	理由	各イベントに協力し、盛り上げている
	この補助金の支出は、町が公金を投入して行うべき事業か	<input checked="" type="checkbox"/> A 公金を投入して行う事業である <input type="checkbox"/> B 公金を投入する以外の方法について検討の余地がある	理由	各団体の力があって町のイベント等は実施しているため
有効性	事業の効果が具体的に把握できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる <input type="checkbox"/> B 具体的な成果を示すことが困難である	理由	結果を求めない活動であるため
	補助金を交付することで期待された成果は得られたか	<input checked="" type="checkbox"/> A 期待した以上の成果があった <input type="checkbox"/> B 期待したとおりの成果があった <input type="checkbox"/> C 期待したほどの成果が得られなかった <input type="checkbox"/> D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	理由	地域に根付き、幅広い活動のお陰で町の女性の力で町を元気付け活力ある街づくりに寄与しているため
効率性	事業計画の実現可能性(目的達成)は高いか	<input checked="" type="checkbox"/> A 計画の実現可能性は高い <input type="checkbox"/> B 計画の実現可能性は低い	理由	町のために事業計画を作成し実施・運営をしているため
	これまで見直し実績はあるか	<input checked="" type="checkbox"/> A 今までに補助金について見直しを行った <input type="checkbox"/> B 見直しを行ったことがない	理由	今年度から補助金の増額を行った。
その他	補助金の交付により町にどれだけメリットがあるか	イベントや事業等に協力し、スムーズな事業実施につながっている。		
	国・県等に同種の補助はないか。また、町の補助に同種のものはないか。	無し		

近隣市町の動向	廃止したときの影響
未調査	町のイベントや学校行事等の活動が減り、衰退していく。

(6) 改革改善[Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入すること。 を一つチェックすること。

ア. 現状のまま イ. 改善して継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

<今後の展開方針>(見直し取組み)

a 利用ニーズの再把握 d 補助事業の見直し
 b 補助金拡大 e 補助金縮小
 c 補助事業の統合等 f その他(隔年対応等)

時期(年度)

課題・問題点(事業の目的を達成するための解決が必要な課題等)	会員数が減少しつつあり、会員増のためにも誰もが加入しやすい環境を整え、町のため、また自分の生きがいがいつくりになるので会員の増加を進めていきたい。
--------------------------------	---

事業の方向性の具体化

誰が、何を、いつまでに、どうするか(4W1H)等の改革改善案	改善区分
現会員が色々な場所で婦人会の紹介や加入を積極的にい、会員数の増加とともに事業の拡大を図りたい。	<input type="checkbox"/> a 住民サービス向上 <input type="checkbox"/> c 業務プロセス面 <input type="checkbox"/> b 財政面 <input type="checkbox"/> d 人材育成・組織・学習

(7) 所属長 所見(事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価は	26年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
今現在、地域活動団体の代表的存在であり、今後組織の強化を図る団体である。	[反映内容] 現状維持

(今後の方向性 を一つチェックしてすること。)

ア. 現状のまま イ. 改善して継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

上記a~fを選択

補助金評価シート(平成24年度実績分)

(1) 補助金事業の名称・位置づけ[Plan1]

事務事業評価番号	補助事業名					担当課	担当係名	担当係長名	作成者
54	南関町民芸保存会					教育課	生涯学習係	西田 恵介	仁田原 理
一次評価年月日						平成 25 年 7 月 19 日	連絡先[内線]	293	
補助金事業	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分		予算コード	事業名(歳出予算見積書)				
		<input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別		南関町民芸保存会補助金				
事業実施の規模・位置づけ	南関町総合振興計画 第四次基本構想・基本計画の施策体系における位置づけ	基本構想			基本計画		主要施策		
		共に学びあえるまちづくり			地域の宝		生涯学習機会の充実		
補助金の期間	関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 第四次行政改革		<input type="checkbox"/> 3ヵ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告	<input type="checkbox"/> その他			
		<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 継続(開始)		年度 ~ (終了予定) 年度					
補助金の性質	補助金の交付基準	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費補助		<input type="checkbox"/> 団体運営費補助	<input type="checkbox"/> 大会運営費補助	<input type="checkbox"/> 利子補給	<input type="checkbox"/> その他()		
		<input checked="" type="checkbox"/> 法令		<input type="checkbox"/> 条例規則	<input type="checkbox"/> 要綱等	<input type="checkbox"/> 契約書等			
補助金の算定方式	補助金の財源内訳	規則・要綱等の名称()							
		<input checked="" type="checkbox"/> 予算補助	<input type="checkbox"/> 決算補助	<input type="checkbox"/> 定率補助	<input checked="" type="checkbox"/> 定額補助				
		<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助		<input type="checkbox"/> 国・県補助あり(町 / 10)		(県 / 10)		(国 / 10)	

(2) 補助金事業の内容(目的と手段を把握します)[Plan2]

①対象(〜に対して).....補助金事業の対象(誰・何)

一部事務組合等 公益法人 企業や団体 個人

(交付団体名 : 南関町民芸保存会)

②目的(意図)(〜という状態にするために).....事務事業のサービスを提供することの目的

地域の民俗芸能の伝承、普及、保存活動が目的

③手段(事業内容)(〜を行う).....上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を

1	各地区の祭りや町主催イベント等への参加により、保存活動を実施。
2	
3	

(3) 補助金事業の実績[Do1]

活動	活動指標(活動によって行われた事業等)	H23末		H24末			
	各地区の発表会	計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
	九州地区民俗芸能大会への参加	5	5	5	5	100	計画通り
成果	成果指標(意図の達成度)	H23末		H24末			
		計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明

交付先の決算状況	H24年度歳入決算額	479,032 円	H24年度歳出決算額	448,530 円	次年度繰越額	30,502 円
	歳入全体における補助金の割合		73 %	<input type="checkbox"/> 決算状況を把握していない		

(4) 交付額実績・計画の推移[Do2]

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
事業費(円)	433,540	434,899	448,530	
補助率(町負担分)	80	80	78	
町交付額(一般財源)(円)	350,000	350,000	350,000	350,000
財源内訳	国庫支出金			
	特定財源			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
一般財源	350,000	350,000	350,000	350,000

(5) 補助金の効果の評価[Check]

必要性	町民のニーズ(団体の活動が町民に求められているか)	<input checked="" type="checkbox"/> A 町民のニーズを把握している <input type="checkbox"/> B 町民のニーズを把握していない	理由	町のイベント等多くの町民に披露している。
	社会情勢上必要か	<input checked="" type="checkbox"/> A 社会情勢からみて実施すべき事業である <input type="checkbox"/> B 社会情勢からみて、すでに役割を終えた事業である	理由	町に残る民俗芸能の伝承、保存活動は文化財保護としても必要である。
目的妥当性	この補助金の事業効果はどうか	<input checked="" type="checkbox"/> A 広く町民のためにしている <input type="checkbox"/> B 特定の者に限定して利益がある	理由	既存の民俗芸能の伝承・保存がされているため。
	この補助金の支出は、町が公金を投入して行うべき事業か	<input checked="" type="checkbox"/> A 公金を投入して行う事業である <input type="checkbox"/> B 公金を投入する以外の方法について検討の余地がある	理由	町の文化財として町として取り組む必要がある。
有効性	事業の効果が具体的に把握できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる <input type="checkbox"/> B 具体的な成果を示すことが困難である	理由	各地区の発表会等で民俗芸能の披露があり、伝承・伝承されている。
	補助金を交付することで期待された成果は得られたか	<input checked="" type="checkbox"/> A 期待した以上の成果があった <input type="checkbox"/> B 期待したとおりの成果があった <input type="checkbox"/> C 期待したほどの成果が得られなかった <input type="checkbox"/> D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	理由	民俗芸能の道具等の修繕や、購入の際に補助金が使われ、活動が充実している。
効率性	事業計画の実現可能性(目的達成)は高いか	<input checked="" type="checkbox"/> A 計画の実現可能性は高い <input type="checkbox"/> B 計画の実現可能性は低い	理由	しっかりと伝承が行われている
	これまで見直し実績はあるか	<input checked="" type="checkbox"/> A 今までに補助金について見直しを行った <input type="checkbox"/> B 見直しを行ったことがない	理由	
その他	補助金の交付により町にどれだけメリットがあるか	後町の無形文化財登録を進め、町に残る民俗芸能の伝承・保存活動を深め、町のイベント等を盛り上げていくことがメリットである。国・県等に同種の補助はないが。また、町の補助に同種のものはないが。		
		多額の修繕や購入の際には他の団体からの補助金等も検討し、活動している。		

近隣市町の動向	廃止したときの影響
未調査	数少ない民俗芸能が衰退し、なくなってしまう。町への協力等もなくなってしまう。

(6) 改革改善[Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入すること。 を一つチェックすること。

- ア. 現状のまま イ. 改善して継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

<今後の展開方針>(見直し取組み)

- a 利用ニーズの再把握 d 補助事業の見直し
 b 補助金拡大 e 補助金縮小
 c 補助事業の統合等 f その他(隔年対応等)

時期(年度)	
--------	--

課題・問題点(事業の目的を達成するため解決が必要な課題等)	民俗芸能の道具等は高額のものが多く、なかなか地域だけでは活動が困難である。
-------------------------------	---------------------------------------

事業の方向性の具体化

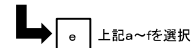
誰が、何を、いつまでに、どうするか(4W1H)等の改革改善案	改善区分
会の会員の若手に研修や他の地域の民俗芸能の視察等を行い、更なる活動の拡大に繋げていく	<input type="checkbox"/> a 住民サービス向上面 <input type="checkbox"/> c 業務プロセス面 <input type="checkbox"/> b 財政面 <input checked="" type="checkbox"/> d 人材育成・組織・学習

(7) 所屬長 所見(事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価は	26年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
伝統芸能は歴史的・文化的に非常に重要であり、無形のを残すことは行政の責務と考える	[反映内容] 改善して継続

(今後の方向性 を一つチェックすること。)

- ア. 現状のまま イ. 改善して継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止



補助金評価シート(平成24年度実績分)

(1) 補助金事業の名称・位置づけ[Plan1]

事務事業評価番号	補助事業名		担当課	担当係名	担当係長名	作成者
55	南関町子ども会連合会		教育課	生涯学習係	西田 恵介	仁田原 理
一次評価年月日			平成 25 年 7 月 19 日	連絡先[内線] 293		
補助金事業	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分	予算コード	事業名(歳出予算見積書)		
		<input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別		南関町子ども会連合会補助金		
事業実施の位置づけ	南関町総合振興計画 第四次基本構想・基本計画の施策体系における位置づけ	基本構想	基本計画	主要施策		
		共に学びあえるまちづくり	地域の宝	青少年健全育成事業		
関連する計画等への位置づけ	関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 第四次行政改革	<input type="checkbox"/> 3ヵ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告	<input type="checkbox"/> その他	
		補助金の期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 継続 (開始) 年度 ~ (終了予定) 年度			
補助金の性質	補助金の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費補助	<input type="checkbox"/> 団体運営費補助	<input type="checkbox"/> 大会運営費補助	<input type="checkbox"/> 利子補給	<input type="checkbox"/> その他
		<input checked="" type="checkbox"/> 法令	<input type="checkbox"/> 条例規則	<input type="checkbox"/> 要綱等	<input type="checkbox"/> 契約書等	
補助金の交付基準	補助金の交付基準	規則・要綱等の名称				
補助金の算定方式	補助金の算定方式	<input checked="" type="checkbox"/> 予算補助	<input type="checkbox"/> 決算補助	<input type="checkbox"/> 定率補助	<input checked="" type="checkbox"/> 定額補助	
		補助金の財源内訳				
		<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助	<input type="checkbox"/> 国・県補助あり(町 / 10)	(県 / 10)	(国 / 10)	

(2) 補助金事業の内容(目的と手段を把握します)[Plan2]

①対象(～に対して)……補助金事業の対象(誰・何)

一部事務組合等 公益法人 企業や団体 個人

(交付団体名 : 南関町子ども会連合会)

②目的(意図)(～という状態にするために)……事務事業のサービスを提供することの目的

子どもたちの健全育成のため

③手段(事業内容)(～を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を

1	仲良しキャンプ(1泊2日)
2	校区のウォークラリー大会
3	日帰り研修旅行及び講師による研修会

(3) 補助金事業の実績[Do1]

活動	活動指標(活動によって行われた事業等)	H23末		H24末			
		計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
	仲良しキャンプ	1	1	1	1	100	計画通り
	ウォークラリー大会	1	1	1	1	100	計画通り

成果	成果指標(意図の達成度)	H23末		H24末			
		計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明

交付先の決算状況	H24年度歳入決算額	539,389 円	H24年度歳出決算額	468,633 円	次年度繰越額	70,756 円
	歳入全体における補助金の割合		33.4 %	<input type="checkbox"/> 決算状況を把握していない		

(4) 交付額実績・計画の推移[Do2]

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
事業費(円)	429,243	451,714	468,633	
補助率(町負担分)	41	39	38	
町交付額(一般財源)(円)	180,000	180,000	180,000	180,000
財源内訳	国庫支出金			
	特定財源			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
一般財源	180,000	180,000	180,000	180,000

(5) 補助金の効果の評価[Check]

必要性	町民のニーズ(団体の活動が町民に求められているか)	<input checked="" type="checkbox"/> A 町民のニーズを把握している <input type="checkbox"/> B 町民のニーズを把握していない	理由	毎年内容を変えた事業を実施し、参加者も増えてきている
	社会情勢上必要か	<input checked="" type="checkbox"/> A 社会情勢からみて実施すべき事業である <input type="checkbox"/> B 社会情勢からみて、すでに役割を終えた事業である	理由	地域を越えた町全体での子どもへの関わりが今後ますます必要とされるため
目的妥当性	この補助金の事業効果はどうか	<input checked="" type="checkbox"/> A 広く町民のためになっている <input type="checkbox"/> B 特定の者に限定して利益がある	理由	子ども会に加入している子どもしか効果がないため
	この補助金の支出は、町が公金を投入して行うべき事業か	<input checked="" type="checkbox"/> A 公金を投入して行う事業である <input type="checkbox"/> B 公金を投入する以外の方法について検討の余地がある	理由	町も子ども達の健全育成に関わることで必要
有効性	事業の効果が具体的に把握できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる <input type="checkbox"/> B 具体的な成果を示すことが困難である	理由	子ども会の経験が成長する中で経験地に繋がる為
	補助金を交付することで期待された成果は得られたか	<input checked="" type="checkbox"/> A 期待した以上の成果があった <input type="checkbox"/> B 期待したとおりの成果があった <input type="checkbox"/> C 期待したほどの成果が得られなかった <input type="checkbox"/> D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	理由	地域や校区を越えた活動を行うことで仲間づくりや心の成長、また保護者同士の繋がりが深くなり、町全体で子どもを見守り・育てる町に
効率性	事業計画の実現可能性(目的達成)は高いか	<input checked="" type="checkbox"/> A 計画の実現可能性は高い <input type="checkbox"/> B 計画の実現可能性は低い	理由	計画通り実施している。
	これまで見直し実績はあるか	<input checked="" type="checkbox"/> A 今までに補助金について見直しを行った <input type="checkbox"/> B 見直しを行ったことがない	理由	加入する子どもが増えているため増額をお願いしたい。
その他	補助金の交付により町にだけメリットがあるか	<input type="checkbox"/> A 今までの補助金について見直しを行った <input type="checkbox"/> B 見直しを行ったことがない	理由	子どもが集まり、地域に出て行き活動することで地域住民も笑顔になり、子どももたくさんの人に愛され成長していることを実感し、子どもが健全に成長することが今後の南関町の将来の大きな力になると考えられる。
	国・県等に同種の補助はないか。また、町の補助に同種のものはないか。	無し	理由	

近隣市町の動向	廃止したときの影響
町の補助金は支出している。	活動が減り、ますます子ども会が衰退していく。

(6) 改革改善[Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入すること。 を一つチェックすること。

- ア. 現状のまま イ. 改善して継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

<今後の展開方針>(見直し取組み)

- a 利用ニーズの再把握 d 補助事業の見直し
 b 補助金拡大 e 補助金縮小
 c 補助事業の統合等 f その他(隔年対応等)

時期(年度)	
--------	--

課題・問題点(事業の目的を達成するため解決が必要な課題等)	子どもが減ってきているので地域の子どもの数が減ってきていて、子ども会を組織したくてもできない地域が増えている。 加入数を増やすために事業の拡大が必要であると考え。
-------------------------------	--

事業の方向性の具体化

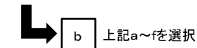
誰が、何を、いつまでに、どうするか(4W1H)等の改革改善案	改善区分
今後はジュニアリーダーの育成のために研修会等を年度末に実施し、今後の活動につなげていきたい。	<input type="checkbox"/> a 住民サービス向上面 <input type="checkbox"/> c 業務プロセス面 <input type="checkbox"/> b 財政面 <input checked="" type="checkbox"/> d 人材育成・組織・学習

(7) 所属長 所見(事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価は	26年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
少子化の中、地域連携の重要性が必要であり、今後も充実させたい。	[反映内容] 改善して継続

(今後の方向性 を一つチェックしてすること。)

- ア. 現状のまま イ. 改善して継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止



補助金評価シート(平成24年度実績分)

(1) 補助金事業の名称・位置づけ[Plan1]

事務事業評価番号	補助事業名	担当課	担当係名	担当係長名	作成者
56	人権・同和教育推進協議会補助金	教育課	生涯学習係	西田恵介	西田恵介
		一次評価年月日	平成 25 年 7 月 19 日	連絡先[内線]	292
補助金事業	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分		予算コード	事業名(歳出予算見積書)
		<input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別			南関町人権・同和教育推進協議会補助金
事業実施の位置づけ	南関町総合振興計画 第四次基本構想・基本計画の施策体系における位置づけ	基本構想		基本計画	主要施策
	関連する計画等への位置づけ	共に学びあえるまちづくり		人権のまちづくり	人権教育の充実
補助金の規模	補助金の期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 継続(開始)	年度	~ (終了予定)	年度
	補助金の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費補助 <input type="checkbox"/> 団体運営費補助 <input type="checkbox"/> 大会運営費補助 <input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他			
補助金の位置づけ	補助金の交付基準	規則・要綱等の名称()			
	補助金の算定方式	<input checked="" type="checkbox"/> 法令 <input type="checkbox"/> 条例規則 <input type="checkbox"/> 要綱等 <input type="checkbox"/> 契約書等			
補助金の財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国・県補助あり(町 / 10) (県 / 10) (国 / 10)				

(2) 補助金事業の内容(目的と手段を把握します)[Plan2]

①対象(～に対して)……補助金事業の対象(誰・何)

一部事務組合等 公益法人 企業や団体 個人

(交付団体名 : 南関町人権・同和教育推進協議会)

②目的(意図)(～という状態にするために)……事務事業のサービスを提供することの目的

人権の尊重、差別の解消についての教育、啓発

③手段(事業内容)(～を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を

- 1 研修会、研究大会への参加
- 2 解放子ども会キャンプの開催
- 3 各部会の調査、研究

(3) 補助金事業の実績[Do1]

活動	活動指標(活動によって行われた事業等)	H23末		H24末			
		計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
	研修会、研究大会への参加	17	17	15	15	100	計画通り
	解放子ども会キャンプの開催	1	1	1	1	100	計画通り

成果	成果指標(意図の達成度)	H23末		H24末			
		計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明

交付先の決算状況	H24年度歳入決算額 813,106円	H24年度歳出決算額 810,370円	次年度繰越額 2,736 円
	歳入全体における補助金の割合 98 %		<input type="checkbox"/> 決算状況を把握していない

(4) 交付額実績・計画の推移[Do2]

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
事業費(円)	819,307	798,392	810,370	
補助率(町負担分)	97	100	98	
町交付額(一般財源)(円)	800,000	800,000	800,000	800,000
財源内訳	国庫支出金			
	特定財源			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
一般財源	800,000	800,000	800,000	

(5) 補助金の効果の評価[Check]

必要性	町民のニーズ(団体の活動が町民に求められているか)	<input checked="" type="checkbox"/> A 町民のニーズを把握している <input type="checkbox"/> B 町民のニーズを把握していない	理由	各種研修会等において、報告、発表などの人材育成ができています。
	社会情勢上必要か	<input checked="" type="checkbox"/> A 社会情勢からみて実施すべき事業である <input type="checkbox"/> B 社会情勢からみて、すでに役割を終えた事業である	理由	いじめや差別が社会問題となっている。このような現代社会において、人権・同和教育は大きな役割を果たしている。
目的妥当性	この補助金の事業効果はどうか	<input checked="" type="checkbox"/> A 広く町民のためにしている <input type="checkbox"/> B 特定の者に限定して利益がある	理由	人権フェスティバルにおいて、多くの方に感動の声をいただいている。
	この補助金の支出は、町が公金を投入して行うべき事業か	<input checked="" type="checkbox"/> A 公金を投入して行う事業である <input type="checkbox"/> B 公金を投入する以外の方法について検討の余地がある	理由	いじめや差別が社会問題となっている。このような現代社会において、人権・同和教育は大きな役割を果たしている。
有効性	事業の効果が具体的に把握できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる <input type="checkbox"/> B 具体的な成果を示すことが困難である	理由	人権フェスティバルにおいては、アンケートにより、町民の方の感想をいただいている。また、研修会、研究会においては終了後、学習の場を設けている。
	補助金を交付することで期待された成果は得られたか	<input checked="" type="checkbox"/> A 期待した以上の成果があった <input type="checkbox"/> B 期待したとおりの成果があった <input type="checkbox"/> C 期待したほどの成果が得られなかった <input type="checkbox"/> D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	理由	学習の機会、及びアンケート結果により成果を確認している。
効率性	事業計画の実現可能性(目的達成)は高いか	<input checked="" type="checkbox"/> A 計画の実現可能性は高い <input type="checkbox"/> B 計画の実現可能性は低い	理由	
	これまで見直し実績はあるか	<input checked="" type="checkbox"/> A 今までに補助金について見直しを行った <input type="checkbox"/> B 見直しを行ったことがない	理由	
その他	この補助金の交付により町にどれだけメリットがあるか	<input type="checkbox"/> A 町にメリットがある <input type="checkbox"/> B 町にメリットがない	理由	いじめや差別が社会問題となっている。このような現代社会において、人権・同和教育は大きな役割を果たしている。
	国・県等に同種の補助はないか。また、町の補助に同種のものはないか。	無し	理由	

近隣市町の動向	廃止したときの影響
近隣市町においても協議会等へ補助金あり	

(6) 改革改善[Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入すること。 を一つチェックすること。

- ア. 現状のまま イ. 改善して継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

<今後の展開方針>(見直し取組み)

- a 利用ニーズの再把握 d 補助事業の見直し
 b 補助金拡大 e 補助金縮小
 c 補助事業の統合等 f その他(隔年対応等)

時期(年度)	
--------	--

課題・問題点(事業の目的を達成するため解決が必要な課題等)	
-------------------------------	--

事業の方向性の具体化

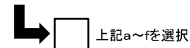
誰が、何を、いつまでに、どうするか(4W1H)等の改革改善案	改善区分
	<input type="checkbox"/> a 住民サービス向上面 <input type="checkbox"/> c 業務プロセス面 <input type="checkbox"/> b 財政面 <input type="checkbox"/> d 人材育成・組織・学習

(7) 所属長 所見(事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価は	26年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
差別の現実、いじめ問題等など学校、地域で課題解決に至ってない。教師自身の研修やPTA地域等、今後も人権・同和教育の推進は重要である。	[反映内容] 現状維持

(今後の方向性 を一つチェックしてください。)

- ア. 現状のまま イ. 改善して継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止



補助金評価シート(平成24年度実績分)

(1)補助金事業の名称・位置づけ[Plan1]

事務事業評価番号	補助金事業名				担当課	担当係名	担当係長名	作成者
57	人権同和教育研修費補助金				教育課	生涯学習係	西田恵介	西田恵介
一次評価年月日					平成 25 年 7 月 19 日	連絡先[内線]	292	
補助金事業実施の規模・位置づけ	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別 <input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	予算コード	事業名(歳出予算見積書) 人権同和教育研修費補助金				
	南関町総合振興計画 第四次基本構想・基本計画の施策体系における位置づけ	基本構想	主要施策					
	関連する計画等への位置づけ	共に学びあえるまちづくり		人権のまちづくり		研修会、研究会への参加		
	関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 第四次行政改革	<input type="checkbox"/> 3ヵ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告	<input checked="" type="checkbox"/> その他			
補助金の期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 継続(開始)	年度	~	(終了予定)	年度			
補助金の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費補助 <input type="checkbox"/> 団体運営費補助 <input type="checkbox"/> 大会運営費補助 <input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他()							
補助金の交付基準	<input checked="" type="checkbox"/> 法令 <input type="checkbox"/> 条例規則 <input type="checkbox"/> 要綱等 <input type="checkbox"/> 契約書等							
補助金の算定方式	規則・要綱等の名称()							
補助金の財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国・県補助あり(町 / 10) (県 / 10) (国 / 10)							

(2)補助金事業の内容(目的と手段を把握します)[Plan2]

①対象(〜に対して)……補助金事業の対象(誰・何)

一部事務組合等 公益法人 企業や団体 個人

(交付団体名 : 部落解放同盟熊本県連合会南関支部)

②目的(意図)(〜という状態にするために)……事務事業のサービスを提供することの目的

部落差別をはじめあらゆる差別の完全解消を目指す。

③手段(事業内容)(〜を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を

- 各研修会等に参加し、指導者等の要請を行う。
- 次世代を担う解放子ども会の指導を行う。
- 青年層の居場所づくりや、各研修会等に参加し、指導者等の養成を行う。

(3)補助金事業の実績[Do1]

活動	活動指標(活動によって行われた事業等)	H23末		H24末			
		計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
活動	全国人権同和教育研究会他	16	100	14	100	100	

成果	成果指標(意図の達成度)	H23末		H24末			
		計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
成果	町内他研修会等の講師に選任	20	25	20	33	100	

交付先の決算状況	H24年度歳入決算額 551,891円	H24年度歳出決算額 544,340円	次年度繰越額 7,551円
	歳入全体における補助金の割合 90.6 %		<input type="checkbox"/> 決算状況を把握していない

(4)交付額実績・計画の推移[Do2]

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
事業費(円)	550,332	554,920	544,340	
補助率(町負担分)	90	90	91	
町交付額(一般財源)(円)	500,000	500,000	500,000	500,000
財源内訳	国庫支出金			
	特定財源			
	地方債			
	その他			
一般財源	500,000	500,000	500,000	

(5)補助金の効果の評価[Check]

必要性	町民のニーズ(団体の活動が町民に求められているか)	<input checked="" type="checkbox"/> A 町民のニーズを把握している <input type="checkbox"/> B 町民のニーズを把握していない	理由	各種研修会講師等に選任されているから
	社会情勢上必要か	<input checked="" type="checkbox"/> A 社会情勢からみて実施すべき事業である <input type="checkbox"/> B 社会情勢からみて、すでに役割を終えた事業である	理由	部落差別をはじめあらゆる差別がいまなお残存するから
目的妥当性	この補助金の事業効果はどうか	<input checked="" type="checkbox"/> A 広く町民のためになっている <input type="checkbox"/> B 特定の者に限定して利益がある	理由	青年部や大人の学習会では、広く町民が参加しているため
	この補助金の支出は、町が公金を投入して行うべき事業か	<input checked="" type="checkbox"/> A 公金を投入して行う事業である <input type="checkbox"/> B 公金を投入する以外の方法について検討の余地がある	理由	青年部や大人の学習会では、広く町民が参加しているが、数値等で表すことは困難
有効性	事業の効果が具体的に把握できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる <input type="checkbox"/> B 具体的な成果を示すことが困難である	理由	
	補助金を交付することで期待された成果は得られたか	<input checked="" type="checkbox"/> A 期待した以上の成果があった <input type="checkbox"/> B 期待したとおりの成果があった <input type="checkbox"/> C 期待したほどの成果が得られなかった <input type="checkbox"/> D 成果が少なく今後も向上の見込みがない	理由	各種研修会講師等に選任されたり、部落差別事業や、他差別事件が少なくなってきたから
効率性	事業計画の実現可能性(目的達成)は高いか	<input checked="" type="checkbox"/> A 計画の実現可能性は高い <input type="checkbox"/> B 計画の実現可能性は低い	理由	計画通り行っているから
	これまで見直し実績はあるか	<input checked="" type="checkbox"/> A 今までに補助金について見直しを行った <input type="checkbox"/> B 見直しを行ったことがない	理由	過去数回に補助金10%カット
その他	補助金の交付により町にどれだけメリットがあるか	<input type="checkbox"/> A 人権の振付けつづきを目指し取り組んでいるので、この事業により町民一人一人に人権意識がいきわたるメリットがある。 <input type="checkbox"/> B なし	理由	
	国・県等に同種の補助はないか。また、町の補助に同種のものはないか。	なし	理由	

近隣市町の動向	廃止したときの影響
有(荒尾市・玉名市・山鹿市)	人権教育の衰退・今後の子どもたちの心の問題(大人たちも)

(6)改革改善[Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入すること。 を一つチェックすること。

- ア. 現状のまま イ. 改善して継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

<今後の展開方針>(見直し取組み)

- a 利用ニーズの再把握 d 補助事業の見直し
 b 補助金拡大 e 補助金縮小
 c 補助事業の統合等 f その他(隔年対応等)

時期(年度)

課題・問題点(事業の目的を達成するため解決が必要課題等)	各研修会等に積極的に参加し、人材育成を図り部落差別をはじめあらゆる差別解消に向けて取り組む
------------------------------	---

事業の方向性の具体化

誰が、何を、いつまでに、どうするか(4W1H)等の改革改善案	改善区分
人材育成のための研修会等参加実績を、より具体的に町民等に広めていく学習会等の実施を来年度より行いたい。	<input type="checkbox"/> a 住民サービス向上面 <input type="checkbox"/> c 業務プロセス面 <input type="checkbox"/> b 財政面 <input checked="" type="checkbox"/> d 人材育成・組織・学習

(7)所属長 所見(事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価は	26年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
部落解放運動に始まり、同和教育、人権教育の推進の中でさまざまな差別の現実の継承や啓発等の研修を重ねながら自己啓発、実現を目指す活動は今後も必要と考える。	[反映内容] 改善して継続

(今後の方向性 を一つチェックしてすること。)

- ア. 現状のまま イ. 改善して継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

c 上記a~fを選択

補助金評価シート(平成24年度実績分)

南関町行政評価システム

(1)補助金事業の名称・位置づけ[Plan1]

事務事業評価番号	補助事業名	担当課	担当係名	担当係長名	作成者
58	町体育協会事業補助金	教育課	生涯学習係	西田 恵介	城野 和則
		一次評価年月日	平成 25 年 7 月 19 日	連絡先[内線]	294
補助金事業	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分	予算コード	事業名(歳出予算見積書)	
		<input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	9.5.1.19	町体育協会事業補助金	
事業実施	南関町総合振興計画 第四次基本構想・基本計画の施策体系における位置づけ	基本構想	基本計画	主要施策	
	関連する計画等への位置づけ	共に学びあえるまちづくり		生涯スポーツの推進	競技スポーツの充実
規模・位置づけ	補助金の期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 継続 (開始) 年度 ~ (終了予定) 年度			
	補助金の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費補助 <input type="checkbox"/> 団体運営費補助 <input type="checkbox"/> 大会運営費補助 <input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他()			
補助金の交付基準	補助金の交付基準	<input checked="" type="checkbox"/> 法令 <input type="checkbox"/> 条例規則 <input type="checkbox"/> 要綱等 <input type="checkbox"/> 契約書等			
	補助金の算定方式	<input checked="" type="checkbox"/> 予算補助 <input type="checkbox"/> 決算補助 <input type="checkbox"/> 定率補助 <input checked="" type="checkbox"/> 定額補助			
補助金の財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国・県補助あり(町 10 / 10) (県 / 10) (国 / 10)				

(2)補助金事業の内容(目的と手段を把握します)[Plan2]

①対象(～に対して)……補助金事業の対象(誰・何)

一部事務組合等 公益法人 企業や団体 個人

(交付団体名 :NPO法人 A-lifeなんかん)

②目的(意図)(～という状態にするために)……事務事業のサービスを提供することの目的

南関町におけるスポーツ団体等を統括し、南関町民及び町外の住民に対して、運動・町民の抱れ合い健康増進、体力の向上及びスポーツ文化の振興と発展に寄与することを目的とする。

③手段(事業内容)(～を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を

- 町内におけるスポーツの普及振興の為に企画及び青少年への指導及び育成
- 各種大会への選手派遣及び選手の育成強化
- スポーツ愛好者の拡大・育成指導

(3)補助金事業の実績[Do1]

活動	活動指標(活動によって行われた事業等)	H23末		H24末			
	郡内各種競技大会出場事業	計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
	ジュニア育成教室開設事業	3	3	3	3	100	計画通り
		1	1	3	3	100	計画通り

成果	成果指標(意図の達成度)	H23末		H24末			
		計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明

交付先の決算状況	H24年度歳入決算額 1,126,650円	H24年度歳出決算額 901,182円	次年度繰越額 225,583円
	歳入全体における補助金の割合 58%		<input type="checkbox"/> 決算状況を把握していない

(4)交付額実績・計画の推移[Do2]

事業費(円)	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
補助率(町負担分)	1,531,273	1,444,663	1,126,765	1,235,583
町交付額(一般財源)(円)	69%	73%	58%	58%
	1,060,000	1,060,000	659,000	720,000
財源内訳	特定財源			
	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他	471,273	384,663	467,765
一般財源	1,060,000	1,060,000	659,000	720,000

(5)補助金の効果の評価[Check]

必要性	町民のニーズ(団体の活動が町民に求められているか)	<input checked="" type="checkbox"/> A 町民のニーズを把握している <input type="checkbox"/> B 町民のニーズを把握していない	理由	住民意向調査によりアンケート調査を実施している。
	社会情勢上必要か	<input checked="" type="checkbox"/> A 社会情勢からみて実施すべき事業である <input type="checkbox"/> B 社会情勢からみて、すでに役割を終えた事業である	理由	日本体育協会の下部組織として各町に組織されており、社会情勢からみて実施すべき事業である。
目的妥当性	この補助金の事業効果はどうか	<input checked="" type="checkbox"/> A 広く町民のためになっている <input type="checkbox"/> B 特定の者に限定して利益がある	理由	会員対象事業だけではなく、様々な事業展開が行われており、事業効果は表れてきていると思われる。
	この補助金の支出は、町が公金を投入して行うべき事業か	<input checked="" type="checkbox"/> A 公金を投入して行う事業である <input type="checkbox"/> B 公金を投入する以外の方法について検討の余地がある	理由	スポーツや文化などは公共財でもあり民間財でもある。中間的な準公共財と言われるところで、市場の原理だけに任せては成り立たないと思われる。また、体育協会事業については、私的な財を貯えるのではなく、アウトプットがいかにか社会に役立つのか、社会的な意義を町民に啓発・推進することによりコミュニティ形成や医療費削減につながるため公金を投入して公益事業と捉えている。
有効性	事業の効果が具体的に把握できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 具体的な成果を数値等で明確に示することができる <input type="checkbox"/> B 具体的な成果を示すことが困難である	理由	大会成績の数値化及び参加人数の把握によりアウトプットを明確化することは可能である。また、アウトカム評価についても大学と研究しており数値化していることが可能である。
	補助金を交付することで期待された成果は得られたか	<input checked="" type="checkbox"/> A 期待した以上の成果があった <input checked="" type="checkbox"/> B 期待したとりの成果があった <input type="checkbox"/> C 期待したほどの成果が得られなかった <input type="checkbox"/> D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	理由	子どもたちのスポーツ環境整備や競技方向上、運動実施率の向上についてある一定の成果は得られているものと認められる。
効率性	事業計画の実現可能性(目的達成)は高いか	<input checked="" type="checkbox"/> A 計画の実現可能性は高い <input type="checkbox"/> B 計画の実現可能性は低い	理由	国、県の動向からみれば実現可能性は、高いものとみられる。
	これまで見直し実績はあるか	<input checked="" type="checkbox"/> A 今までに補助金について見直しを行った <input type="checkbox"/> B 見直しを行ったことがない	理由	組織見直しや補助金見直しについては行っている。
その他	補助金の交付により町民にどれだけメリットがあるか	補助金投入によるメリットとして社会的な価値としては、住民活動の促進、地域間・地域内交流の促進、地域のスポーツ振興、青少年の健全育成などがあげられる。また、自治体政策の公的価値としては、健康・スポーツ政策として恒常的な地域づくりシステムとして機能することへの有効性があげられる。		
	国・県等に同種の補助はないか。また、町の補助に同様のものはないか。	体育協会の競技スポーツに關する補助金はないため、総合型地域スポーツクラブ補助などを活用している。		

近隣市町の動向	廃止したときの影響
玉名郡内については、玉名郡体育協会も組織されており、各町についても補助金交付がなされている。(玉東町 1,424,000円、長洲町 1,100,000円、和木町 1,260,000円)	現在、熊本県では部活動の在り方検討委員会の中で小学校部活動廃止についても検討がなされており、将来的に子どもたちのスポーツ環境を担保する組織継続や指導者育成・競技力向上も含め廃止した場合には、多大な影響が出てくるものと考えられる。

(6)改革改善[Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入すること、 を一つチェックすること。

ア. 現状のまま イ. 改善して継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

<今後の展開方針>(見直し取組み)

- a 利用ニーズの再把握 d 補助事業の見直し
- b 補助金拡大 e 補助金縮小
- c 補助事業の統合等 f その他(隔年対応等)

時期(年度)

課題・問題点(事業の目的を達成するため解決が必要な課題等)	組織運営が補助金だけになっていたものについて、受益者負担の意識づけと体育協会が組織化されたミッション・ビジョンが本當の意味で理解されおらず、課題となっていたが、組織改革について先進的に取り組んでいる所である。ただ定着化させるには、ある程度の期間が必要となるものと思われる。
-------------------------------	--

事業の方向性の具体化

誰が、何を、いつまでに、どうするか(4W1H)等の改革改善案	改善区分
指導者育成やスキルアップ講習などの受講や、競技力向上に関する計画などを立てさらなる活動の充実を図る。	<input type="checkbox"/> a 住民サービス向上面 <input type="checkbox"/> c 業務プロセス面
	<input type="checkbox"/> b 財政面 <input checked="" type="checkbox"/> d 人材育成・組織・学習

(7)所見長 所見 (事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価は	6年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
スポーツを通した地域貢献を目指し、今後もさらに必要と考えている。	[反映内容] 現状維持

(今後の方向性 を一つチェックしてすること。)

ア. 現状のまま イ. 改善して継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

上記a~fを選択